

【担当教員名】 西野幾子、山口康昭、山田まりえ	対象学年	4	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

解剖学Ⅲは、4年後期に実施される。既に臨床実習を全て終えているので、卒業に当たって改めて解剖学全般を振り返り、理解を確実にする。特に1年次に系統別に学んだ解剖学の知識の相互関係を理解する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 全身の主な骨格・関節・靭帯の位置と特徴を説明できる。
2. 上肢・下肢の筋、神経支配の概略を説明できる。
3. 循環器系・消化器系・呼吸器系・泌尿器系・感覚器系・内分泌系を構成する諸器官の名称・位置・主な機能・特徴を説明できる。
4. 脳と全身の主な神経、および伝導路を説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	骨と関節・靭帯	1	講義
2	筋学	2	"
3	消化器と泌尿器	3	"
4	呼吸器と循環器	3	"
5	感覚器と内分泌系	3	"
6	脳と神経1	4	"
7	脳と神経2	4	"

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席状況・態度、小テスト、筆記試験の総合評価	【履修上の留意点】 毎回模擬テストを実施します。総合評価に入れますので、欠席をしないよう注意すること。教科書は指定しませんが、必要に応じて1年次の教科書を持参すること。
----------------------------------	---